家で使う

タブレットは、学校だけでなく、家に持ち帰って使うこともできます。
家で宿題をしたり、友だちといっしょにか題のつづきをしたりと、家でタブレットを使うことで、様々な学習を行うことができます。
ここでは、タブレットを家で使うときに知っておくべきことや気をつけるべきことについて学びます。

さいしょにチェックしてみよう

- □ わたしは、タブレットを家で使う時には、おうちの人と話し合ってルールを決め、ルールを守って使うことができていると思う
- □ わたしは、タブレットを家で使うときには、計画を立てて使うことができると思う
- □ わたしは、タブレットを家で使う時には、「学習の目てき」で使うことができていると思う
- □ わたしは、 タブレットを家で使う時には、トラブルが起きないように使うことができていると思う

家で使う 活用スキル

家庭でのルールをつくろう

おうちの人と話し合って、家にタブレットを持ち帰ったときの「家庭のルール」と「くふう」を考えましょう。

家庭のルール	
①タブレットを使ってもよい時間は、	時　分　～　時　分
②タブレットを使ってもよい場所は、	

おうちの人と考えたルール	
①	③
②	④

くふう	
①タブレットをじゅう電しわすれないためのくふう	
②タブレットを家におきわすれないためのくふう	

家庭のルール	
①タブレットを使ってもよい時間は、	時　分 ～ 時　分
②タブレットを使ってもよい場所は、	

おうちの人と考えたルール	
①	
②	

友だちとくらべてみよう

くふう	
①タブレットをじゅう電しわすれないためのくふう	
②タブレットを家におきわすれないためのくふう	

スキルのポイント

タブレットを家で使う時は、使ってもよい時間や場所について、おうちの人と話し合って決めるようにしましょう。

また、少なくとも、ねる1時間前にはタブレットを使わないようにしましょう。

そして、部屋や画めんの明るさ、目からタブレットまでのきょり、30分に1回はタブレットから目をはなすなど、目を守る行動をするようにしましょう。

やることを計画してみよう

あらかじめ「どんなことをやるか」、「どのくらいの時間でやるのか」を考えることを「計画」と言います。
今日、家に帰ってからやることを計画してみましょう。

午後4時　午後5時　午後6時　午後7時　午後8時　午後9時　午後10時

1 勉強・宿題

2 習い事

3 きゅうけい・遊び（ゲームなど）

4 お手つだい

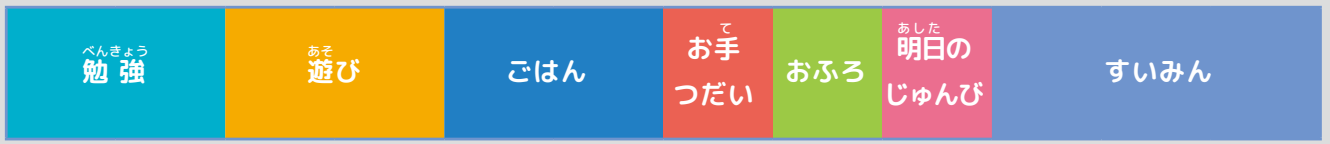
5 ごはん

6 おふろ

7 明日のじゅんび

8 すいみん

れい



かいせつへ

午後4時 午後5時 午後6時 午後7時 午後8時 午後9時 午後10時

1 勉強・宿題

2

友だちとくらべてみよう

4 お手つだい

5 ごはん

6 おふろ

7 明日のじゅんび

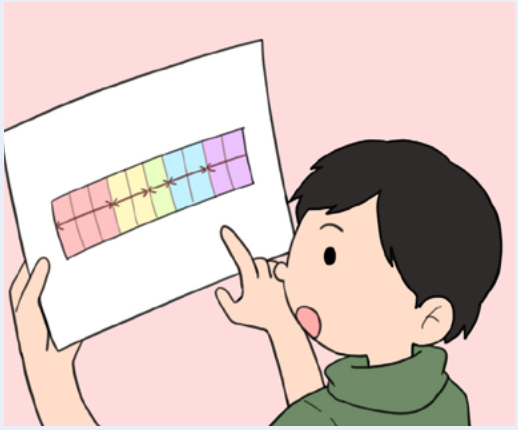
8 すいみん

スキルのポイント

勉強するとき、遊びにいくときなどどんな時でも、「計画」を立てておくと、スムーズに実行できます。

また、実行した後に、計画通りにいったのかどうかをふりかえることも大切です。

どうへんこうすれば、次は計画通りにいくのかを考えてみましょう。



「学習の目てき」と言えるのかな

次の３つの行動は、「学習の目てき」での使い方と言えるのでしょうか？
「○ 学習の目てきと言える」と「× 学習の目てきと言えない」にわけてみましょう。

1 生活・そう合のじゅ業で勉強した近くの川について、タブレットを使って調べた

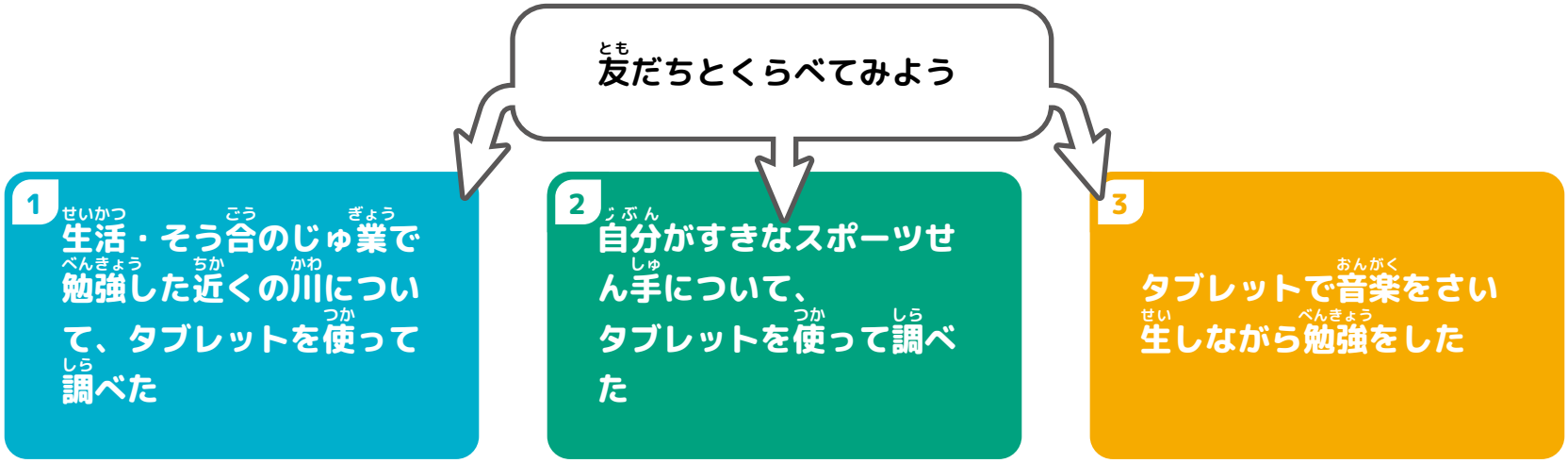
2 自分がすきなスポーツせん手について、タブレットを使って調べた

3 タブレットで音楽をさい生しながら勉強をした

A ○ 学習の目てきと言える

B × 学習の目てきとは言えない

かいせつへ



スキルのポイント

タブレットは、学習の目てきで使うために学校からかし出されているものです。

家でも、学校のルールを思い出しながら、「これは学習の目てきと言えるのかな」と考えて使うようにしましょう。

もし、「これは学習の目てきと言えるのかな？どうなのかな？」とまよったときは、おうちの人や先生にそうだんしてみましょう。

自分もやってしまいそうなトラブルは

次の３つのことを自分もやってしまいそうだなと思うじゅんにならべてみましょう。

1 ジュースを飲んでいて、タブレットにこぼしてしまう

2 持ち帰るときに、タブレットをぶつけてしまう

3 ルールを守らずにいつまでも使ってしまう

やってしまいそう ⟷ やらないだろう

友だちとくらべてみよう

1 ジュースを飲んでいて、タブレットにこぼしてしまう

2 持ち帰るときに、タブレットをぶつけてしまう

3 ルールを守らずにいつまでも使ってしまう

スキルのポイント

家でタブレットを使う場合には、持ち帰るときはもちろん、使うときにも気をつけなければならないことがあります。

タブレットのしまい方やタブレットを使う場所、タブレットを使う時間などをもう一度見直してみましょう。

家で使う

まとめ

上手に使うために

「家で使う」ためには、家庭でルールを決めておくことが大切となります。タブレットを学習の目てきとして使うために、どんなルールがあればよいか、家庭で話し合ってみましょう。また、ルールを決めるだけでなく、「どんな時にそのルールをやぶってしまうのかな」「どんなくふうをすれば、そのルールを守れるのかな」と考えてみるとよいでしょう。

チェックしてみよう

- □ わたしは、タブレットを家で使う時には、おうちの人と話し合ってルールを決め、ルールを守って使うことができる
- □ わたしは、タブレットを家で使うときには、計画を立てて使うことができる
- □ わたしは、タブレットを家で使う時には、「学習の目てき」で使うことができる
- □ わたしは、タブレットを家で使う時には、トラブルを起こさないように使うことができる